

令和2年度第1回別海町公の施設に係る指定管理者選定委員会結果

施設名	別海町営畜牛育成牧場
施設所在地	別海町中西別44番地11
設置年度	昭和47年度
設置目的	別海町における酪農畜産経営の振興を図り、農家経済の安定に資することを目的に設置。

指定管理者選択（内部）委員会審議結果

候補者	住所	別海町西春別347番地63
	名称	有限会社別海町酪農研修牧場
	代表者	代表取締役社長 佐藤 次春
公募しない理由	<p>当該施設は、町内における酪農畜産経営の振興を図り、農家経済の安定に資するため設置された育成牛の預託施設であり、飼養管理や授精業務など専門性が要求されます。</p> <p>利用農家のニーズに対応しながら設置目的を効果的かつ効率的に達成するためには、利用農家や関係機関と信頼関係を構築し、飼養管理のノウハウを蓄積している有限会社別海町酪農研修牧場が適当であり、「別海町公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例」第5条第1項の「公募によらない指定管理者の候補者の選定等」に定める「町が出資している法人」に該当するため、公募しないことが妥当と考えます。</p>	
指定期間	<p>1年間（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）</p> <p>同社が研修業務に専念する意向があること、また隣接地へのJA道東あさひ哺育・育成センター建設を契機に協議を重ねている、当該施設のJA道東あさひによる指定管理に向けた詰めの協議に時間が必要なことから、円滑な移行に向けた準備期間として1年が妥当と考えます。</p>	

選定委員会意見

候補者の適否	適当であると判断する。
指定期間	1年間が適当であると判断する。 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)